

横浜市港南区役所 御中

港南区民文化センター  
平成31年度事業計画書

平成31年2月28日

京急グループ共同企業体

## 基本の方針(ビジョン・ミッション含む)

### ビジョン

港南区民文化センターひまわりの郷が、限られた人だけでなく、あらゆる世代・人種・性別が融合集結していく、港南区の文化・芸術の総合ターミナル(「駅」)として、機能していくことを目指してまいります。

### ミッション

〔鑑賞系事業〕 国内外の芸術文化の鑑賞と交流の機会を区民に提供します	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸術文化との出会いをとおして、生きる喜びや感動を伝えます。</li> <li>誰もが、音楽や演劇、ダンスに気軽に、身近に鑑賞できる機会をつくります。</li> <li>芸術家と交流する機会や場をつくります。</li> <li>芸術文化の専門機関として、新しい作品づくりに取り組み、未知の表現に出会う喜びを、区民の皆さんに提供します。</li> </ul>
〔普及系(ワークショップ、講座等)事業〕 国内外の芸術文化の鑑賞と交流の機会を区民に提供します	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸術をとおして自分を表現する喜びや楽しさ、難しさを体感してもらうことによって、自己実現や日常生活に新しい可能性を発見してもらいます。</li> <li>子どもからお年寄りまで、世代別になることなく、誰もが気軽に芸術に触れ、体験できるプログラムを提供します。</li> </ul>
〔普及系事業(アウトリーチ)〕 教育や福祉の現場と積極的な連携を図り、子どもや青少年の健全育成、高齢者の元気回復などに取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひまわりの郷以外の様々な場所で、多様な区民が芸術や文化に触れる機会を提供します。</li> <li>芸術活動をおとして、子どもたちの表現力や想像力、コミュニケーション力を養い、創造性や個性を育みます。</li> <li>区内の学校で芸術文化教育プログラムを提供します。</li> <li>区内のケアプラザなど福祉施設や地区センターなどと協働で、高齢者の元気回復や障がい者のリハビリテーションなどに芸術の力を活かします。</li> </ul>
〔区民文化活動の支援〕 区民や文化団体の主体的な芸術文化活動を支援、育成します	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化団体や文化活動をする区民の相談に応じ、専門的・技術的な支援を行なうことで、地域の芸術家・芸術団体、新進の芸術家・芸術団体の創造活動をサポートし、育みます。</li> <li>区民文化センターで行われる利用者の催しの法服を支援し、文化活動に参加する区民同士が交流し、活動を刺激するような創造と出会いの場を提供します。</li> <li>団体相互の活動の活性化に寄与するよう、区内の文化団体等の情報を集め、広く周知いたします。</li> <li>区民が舞台づくりに参加したり(区民参加型事業)、文化事業を支えるボランティア等への参加を促すことで、自らの手で舞台を企画・運営・出演する機会をつくり、地域での文化活動を主導する人材の育成をすすめます。</li> </ul>
〔文化的commons〕 港南地域のネットワークの形成に寄与してまいります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化団体に限ること無く、港南区の様々な団体や施設(町内会、福祉団体、商店街、他の公共施設等)について、リサーチし把握いたします。</li> <li>区民文化センターの活動内外を問わず、区内の施設や団体と様々な機会を通じて連携関係を築き、共同事業の実施などを通じ、地域ネットワークの形成をいたします。</li> <li>区民文化センターの外においても様々なアートプロジェクトを支援するなど、地域文化のコーディネート役として機能し、地域のつながりがづくりに貢献いたします。</li> <li>当館の専門的な経験や知識を活用し、区内のさまざまな施設や団体と積極的な連携を図り港南区全体の文化振興を支えます。</li> <li>新しい文化の創造など、港南区固有の文化を育て、「港南区」や「かみおおおか」の存在を広くアピールし、地域を誇りに思える牽引車の役割を果たします。</li> </ul>
〔ソーシャル・インクルージョン〕 港南区民の様々な社会参加の機会を創出してまいります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術に関心がある人だけを対象とすることなく、区民文化センターに来場できない人、文化活動への参加が難しかった人を対象とした港南区全域での事業展開を行います。</li> <li>文化活動を鍵として様々な環境や境遇にある港南区民の社会参加の機会を創出します。</li> </ul>
〔ホスピタリティサービス〕 利用者に対して、きめ細かいサービスを提供し、誰もが気軽に利用でき、快適な時間を過ごせる場を提供します	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通広告やリーフレット、WEBページなど、公演や催し物情報へのアクセス経路を工夫、充実させます。</li> <li>あらゆる場面で、お客様を心地よく迎える接客マナーを心がけ、きめ細かい利用者サービスを充実させます(バリアフリーサービス、託児サービスなど)。</li> <li>利用者の声に積極的に耳を傾け、利用者の視点に立った柔軟な運営を行います。</li> <li>利用申し込みから受付、料金の支払い、当日利用、精算まで、利便性の高いサービスを整えます。</li> </ul>
〔施設の維持管理〕 芸術鑑賞に最適な安心、安全、快適な施設を創りだす運営体制を整え、文化活動の振興に寄与いたします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全管理基準の徹底を図ります。</li> <li>清潔で心地よい施設環境を整えます。</li> <li>設備の保守点検、メンテナンスに万全を期します。</li> </ul>
〔経営体制〕 効率的で円滑な運営が行えるよう、経営努力にスタッフ全員で取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ一人ひとりが、これら「ミッション」を意識して業務を実践し、適正な人員配置で、事業の充実と効率性を両立させます。</li> <li>事業の内容や成果、経営情報を積極的に公開し、経営の透明性とアカウンタビリティを高めます。</li> <li>事業収入の拡大、助成金・協賛金などの外部資金の活用によって自主財源の確保に努め、施設や設備の有効な活用と経費の削減を図り、経営効率を高めます。</li> </ul>

団体名

京急グループ共同企業体

## 運営組織の構造

### ■ 運営組織の構造

#### ■ 共同企業体結成の考え方と構成団体の役割

指定管理制度が導入されて以来、港南区民文化センターの維持管理業務を実施し、施設の特長、地域の特性を熟知している、経験と実績豊かなコンソーシアムが、第三期指定管理においても、各構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営と一元的な施設管理により、港南区民の文化芸術活動を支援してまいります。

#### 運営統括(代表企業) 株式会社京急アドエンタープライズ

京急電鉄のハウスエージェンシーとして、京急グループ各社から受け難いサービスに対する厳しい姿勢、そして、地域に密着した無駄のない伝達力を武器にクライアントと共に歩んだ実績を活かし、施設運営を行ないます。また経営理念「沿線の新たな価値を創造し、お客さまの事業の繁栄と、社会の発展に貢献する」に基づき、地域に密着した区民協働、施設運営、事業展開を行ないます。

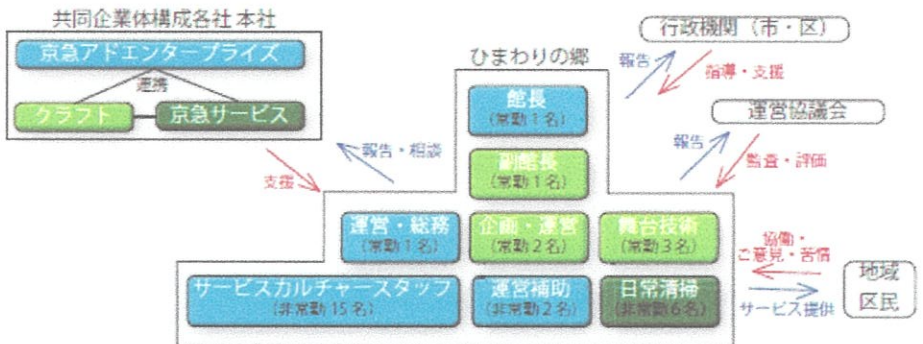
#### 企画統括・舞台維持管理 株式会社クラブ

「創造的コミュニケーション企業」を目指し、舞台技術の専門家としてラフォーレミュージアム・六本木ヒルズアリーナ等のホール運営管理から、照明や音響、舞台のデザイン、オペレーション、各種イベントの企画、制作、運営、演出まで幅広くコンベンションビジネスを手がけています。イベントやアートなどの直接的なコミュニケーションのエキスパートとして、利用者へのアドバイスや技術サービスの提供を通じ、区民の創造発信をアシストしてまいります。

#### 施設維持管理 京急サービス株式会社

京急アドエンタープライズ同様上大岡に本社を置き、経営理念「安全、快適、清潔な生活環境を創造することが努め」に基づき、京急沿線を中心に、ビルホテルマンション管理、警備、清掃業務、保育園や介護事業を営んでいます。港南区民文化センター館内の清掃管理業務と各設備保守点検を担うほか、ゆめおおおかビル商業棟の電気・空調・給排水設備を管理、また警備防災・清掃・駐車場管理業務についてはゆめおおおかビル全体について請け負っています。

### ■ 運営体制



運営体制は、図のとおり、館長、副館長に加え、総務全般を担当する職員1名、自主事業等企画や広報活動を担当する職員2名に運営補助スタッフ2名を加えた7名を施設運営全般にかかわるスタッフとし、シフト制により常時2名で施設の企画管理運営にあたります。技術者については舞台技術担当3名の常勤者でシフト勤務に就くほか、受付業務等を行なうサービスカルチャースタッフや環境維持管理を行なう清掃スタッフについても、シフト勤務にて運営にあたります。

団体名

京急グループ共同企業体

## 文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供

- 協働の効果・貸館とのバランス
- 多彩な文化芸術の鑑賞機会の提供
- 多様な文化芸術の創作活動の機会の提供
- 文化芸術の創作活動の機会の提供

### 平成31年度(2019年度)

ホール鑑賞事業/オアシスコンサート8回・ひまわり紀行(日本文化の伝承)2回  
 その他事業2回・ウィークデーコンサート2回  
 ウェルカムキッズシリーズ年6回・45シアター(音楽ルーム)年6回・区民参画協働企画8回  
 アウトリーチ事業7回・プラットフォーム事業3回 参加者達成目標 11,500人

### ■平成31年度文化事業の具体的な企画

企画名	次期・期間	企画概要
オアシスコンサート (成熟した鑑賞者向けのクラシック)	4月	渡辺玲子ヴァイオリン・リサイタル
	5月	アルカディア・クアルテット
	6月	アンドレイ・ガブリロフ ピアノ・リサイタル
	8月	石田泰尚ヴァイオリン・リサイタル
	9月	小山実稚恵ピアノ・リサイタル
	10月	福川伸陽ホルンリサイタル
	10月	フィリップ・トンドゥル オーボエ・リサイタル
ウェルカムキッズ (0歳児から入場できる親子向けコンサート)	4月	オーケストラの博物館 〜ルロット秘蔵の名品・珍品がぞらり!〜
	6月	マリパコンサート
	8月	カルテット・スピリタス サクソフォンコンサート
	10月	福川伸陽ホルンファミリーコンサート
	12月	クリスマス・ファミリーコンサート「音楽のおくりもの」
45シアター	2月	未定
	5月	リトミックシアター (1歳児・2歳児クラス)
	7月	ひまわり墨彩画講座(暑中見舞い)
	10月	ハロウィンパーティー
	11月	ひまわり墨彩画講座(年賀)
ひまわり紀行	1月	おもしろ落語講座
	2月	未定
	8月	ひまわり寄席
区民参画協働事業	9月	和楽器集団「風舞」
	5~9月	フルート・ギター・三味線
	8月	はじめての手話体験講座
	10~3月	ひまわりファミリー合唱団
	7月	「第15回 こどもミーツ・オーケストラ@ひまわりの郷」
	8月	夏のファミリー手話ミュージカル2019
	9月	器楽ワークショップ発表会
	3月	第10回ひまわりファミリーミュージカル
	3月	KOUNAN STREET DANCE CONTEST2020
	5月	心に響く口笛の音色 〜クラシックからポピュラまで〜
ウィークデーコンサート	11月	未定
	8月	オープナー「ひまわりサマーフェスタ2019」
その他企画	12月	クリスマスJAZZ NIGHT
	年7回	要望に応じて選択
アウトリーチ事業	年3回	区内の小学校でのプログラム

団体名

京急グループ共同企業体

## 地域コミュニティの形成・社会的包摂(ソーシャルインクルージョン)の推進

港南公会堂、社会福祉協議会や地区センター・コミュニティハウスなどの地域施設との連携を進める中で、区民文化センター自体も交流を図るための体制づくりを進め、近隣の保育園や幼稚園、小中学校や高校・大学、自治会・地域ケアプラザ・区民活動支援センターや商業組合・施設などとそのノウハウを蓄積し、各地区センターとの情報交換を行うことで、その交流の精度を上げるとともに、各地区センター間の連携も深めるものになります。

### 平成30年度～32年度「成長～成熟期」とし

- 1) 連携と協働体制のネットワークの拡大
  - 2) 近隣教育機関等との連携と協働体制作りの拡大
  - 3) 区民全体の人材活用と交流の促進
- 等を基本に、様々な区民の顔が見える連携を進め、**区民自らの事業参加を目指すもの**にします。

地域コミュニティの形成・社会的包摂の推進のための  
 情報発信・意識発露・体制強化・人材活用期

### 平成30年度～32年度「成長～成熟期」の取組方

#### 1) 地区センター通じた更なる連携の拡大

協働事業展開を通じて地区センター等を中心としたネットワークによる付近教育機関、自治会、商店会等との連携体制作りを進め、施設へのリサーチ、人的交流を深め、協働促進のための情報作り・提供を行います。

#### 2) 近隣教育機関等との連携体制作りの拡大と協働

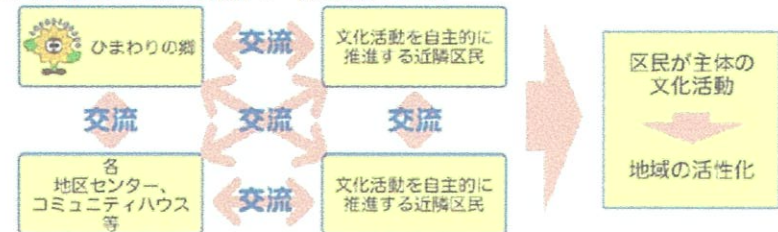
事業展開を通じて保育園・幼稚園、小学校や中学校等との連携の場を広げると共に近隣商店街、自治会への連携を深め、各施設へのリサーチ、人的交流を深め、協働促進のための情報作り・提供を行います。

#### 3) 区内教育機関等を含めた区民全ての人材活用と交流促進

1) における展開を通し、地域事業への参画を意図されている方へのアプローチを深め、区民主体の事業展開を念頭においた人材の育成、交流の促進を目指します。

#### 4) その他

事業展開を通じて高校生以上対象の取組でも、連携の場を広げると共に、各施設へのリサーチ、人的交流を深め、協働促進のための情報作り・提供を行います。



団体名

京急グループ共同企業体

～ 居場所 と 出番の創設～  
地域社会にコミット



港南区民文化センターは、質の高い演目をリーズナブルな価格で提供するなど、様々な形で文化芸術支援を行ない潤いのある地域の実現にむけて運営してまいりました。

しかしながら、人口減少や急速な高齢化が進行する中で、質の高い市民生活を実現していくには、市民一人ひとりが社会のメンバーとして「居場所と出番」を持って社会に参加し、それぞれの持つ潜在的な能力をできる限り発揮できる環境整備が不可欠であると考えます。

【市民協働】【市民主体の活動の支援】【地域人材育成】を、その対策とされる「社会的包摂」への文化的アプローチのひとつとして捉え、より一層地域社会にコミットしてまいります。既存の社会の枠組みやネットワークから外れてしまった市民のためにあらたな複合的文化ネットワークを創設することで【居場所】を提供、また協働参画しやすい事業の創設により【出番】の提供に寄与すると考えております。

■市民主体の活動の支援

- (1) 創作活動支援  
舞台演出・企画演出  
【タブレットの活用】
- (2) 活動者支援  
港南人材バンク～の先生～
- (3) 広報支援  
アドTVの自主公演以外の情報発

■市民協働 ～スタッフとして

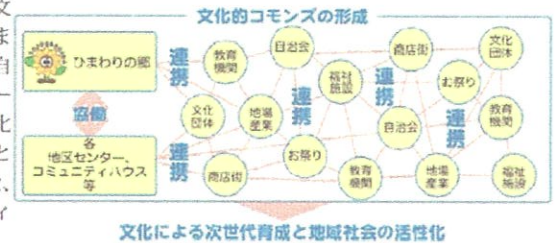
- (1) カルチャースタッフとして  
近隣在住の女性を対象に公募し、窓口相談・情報提供など実施
- (2) ボランティアスタッフとして  
公募により選定し研修を行い知識の向上、運営の補助
- (3) 区民プロデューサーとして  
主催事業の実務で経験を積み、

■市民協働 ～創作活動を通して

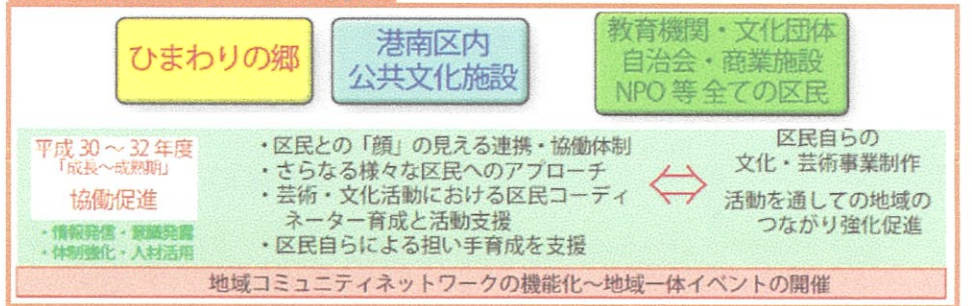
- (1) 港南ストリートダンスコンテスト  
高校生主体による運営・公演
- (2) 区民ミュージカル  
公募による合唱団の公演
- (3) 事業公募  
45シアター体験型事業の企画協

地域コミュニティのネットワーク構築  
～人々が集い、つながりを持てる場所を目指して～

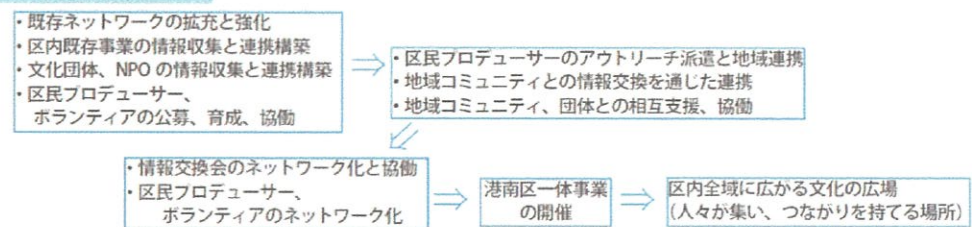
文化的なつながりを求めて港南区民が集まり、文化・芸術による共感を得られる拠点として「ひまわりの郷」を位置づけ、教育機関・文化団体や自治会・商業施設等地域コミュニティのネットワーク構築のための接続点となり、地域における文化の担い手作りを進め、文化による次世代育成と地域社会の活性化の一助となるべく、公共施設、団体と協働して、文化的コモンズ形成のコーディネーターを担っていかうと考えています。



■文化的コモンズ形成の流れ



事業イメージ



■文化的コモンズ形成のために

- 1) 従事スタッフ意識統一と教育
- 2) 様々な区内既存事業との連携
- 3) 公共施設・団体との連携と意識共有
- 4) 区民自らの手による文化・芸術活動の担い手の発掘・養成
- 5) 顔の見える・機能的なネットワーク構築
- 6) 福祉的なアプローチを形成

## 広報・プロモーション活動、情報提供

### ■各種媒体によるプロモーション活動

#### ■ひまわり通信(施設広報誌)

月1回発行(館内、港南区役所、区民文化センター他)



#### ■ひまわりの郷ホームページ

随時更新



#### ■自主事業チラシ

都度



#### ■SNS(フェイスブックページ)

#### ■アドTV(館内デジタルサイネージ)



#### ■ひまわりアドボード(上大岡駅バスターミナル)

随時更新



#### ■京急線各駅ポスターボード

随時更新



団体名

京急グループ共同企業体

## 貸出業務への取組

### ■貸出業務におけるホスピタリティ

#### ■ワンストップサービス ~ビジュアルを使用したアドバイス~

施設の利用に関するお問い合わせは電話でも来館でも随時受け付け、視察・見学のご希望があった際にも、他のお客さまの利用状況に応じて柔軟に対応いたします。副館長、企画運営チームは、制作、製作、舞台技術10年以上の経験を持ち、舞台技術スタッフとのローテーションにより常駐体制を実現いたしております。窓口スタッフと共にお客さまの疑問や要望に即応するワンストップサービスを実現し、施設利用実例写真や舞台効果事例写真、客席からの見え方写真等を活用し、ご自身でICT機器を扱うことができないお客さまや、施設利用の相談で来訪された際に諸室が使用中で視察できない状況でも確認を容易にし、安心してご利用いただけるようにいたします。

#### ■バックアップ体制

舞台制作において、利用者が持ち込んだ機材の不良や不備は決して少なくありませんし、また、館に備え付けの備品だけでは対応できないケースも散見されます。当グループではこれらご利用される方のお悩みに即応できる体制を構築し、お客さまの催事成功に寄与したいと日頃より考えております。グループ企業が所有する照明、音響、舞台機材や備品をバックアップ備品としてお貸しすることで対応してまいります。また、これら機器類は、外部催事への貸し出しにも対応でき、アウトリーチ事業や他の区内公共施設へのサポートの一つとして貢献しております。

### ■利用率のさらなる向上をめざして

#### ■ホール 利用可能コマ 平均利用率(H26年度 74.5% H27年度 76.3% H28年度 75.6% H29年度 76.9%)

##### ホールの直前割引制度の継続

当館のホールについては平均をすれば利用可能コマ数の74~76%の利用率となっております。まだ予約がされない空きコマ(利用されないまま過ぎる時間帯)を減らす努力は利用率のみならず収入面で大きな効果を生むことができます。港南区民文化センターの上大岡駅に近接するという特性を活かし、区内外のお客さまに積極的にこの施設予約システムでの利用予約ができなくなる28日を切ったコマについて、その空き情報を掲示板やWEBなどを通じ積極的に公開するとともに、練習利用の需要を喚起させるために、割引サービスを継続いたします。具体的には、そもそもホールをリハーサルや練習利用する場合、入場料を徴収しない本番での料金の7割とする定めが横浜市区民文化センター条例にありますが、ご利用まで14日(2週間)以内に迫ってから、練習(客席不使用)目的でホール利用される場合に限り、平成27年度2月より5割引で利用ができるようにしており、今後もこれを継続し、空きコマの撲滅を目指します。

#### ■その他

音楽ルーム 利用可能コマ 平均利用率(H26年度 74.5% H27年度 76.3% H28年度 75.6% H29年度 76.1%)

会議室 利用可能コマ 平均利用率(H26年度 80.8% H27年度 79.7% H28年度 76.2% H29年度 84.1%)

音楽ルームと会議室については、現状 74~85%の利用率で推移しております。音楽ルームも会議室も、現在利用されている目的以外の区民利用者を発掘(例えば、社交ダンスの練習場として利用してもらう等)し、利用率を現在より確実に向上させてまいります。

この他の施設である、練習室広いAルームが86%程、狭いBルームが95%程度の稼働で、ギャラリーも80%台の稼働となっており、利用率は比較的安定して推移しております。

ギャラリー、練習室の貸館については、現在の運用を継続し、利用率の維持に努めてまいります。

団体名

京急グループ共同企業体

## 小破修繕への取組

### ■ 施設・設備の現状と今後の修繕計画

当該施設はオープンから約20年が経過し、施設・設備（機器含む）の随所（空調設備、舞台機構、舞台音響設備、舞台照明設備、エスカレーター、ホール座席、ピアノ等）に経年劣化による不具合や傷みが発生してきております。

これらは、今までの設備の定期保守点検や小破修繕により、ある一定の性能を維持してまいりましたが、「施設の高い稼働率」と「設備（機器）の使用頻度の高さ」が相まって、さらに劣化が進むことが予想されます。

また、設備（機器）に故障が発生した場合、既設設備（機器）のモデルチェンジ等による生産中止により、修理部品の調達が困難になってきている状況です。

そのため、今後の定期保守点検での調整や小破修繕では修理しきれず、設備、機器が持つ、本来の性能を維持出来ないまま利用者に提供することになり、さらには万が一の事故にも繋がりがかねません。

こうした現状を踏まえ、今後、当該施設及び各設備等の長期的な修繕計画が必要であると考えます。

私ども、共同企業体は2期に亘る当該施設の指定管理運営に係わり、施設及び設備の現状を細部に亘り把握しているのはもとより、多くの文化施設、多目的施設のホールを含む改修工事、更新工事に係わり培ったノウハウを活かし、効率的で無理のない修繕計画を提案するとともに、今後も積極的に小破修繕を行なうことにより大規模修繕発生への抑制に努めてまいります。



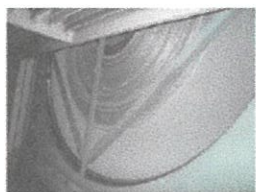
【ホール舞台床面の劣化】



【音響調整卓/第1期工事完了】



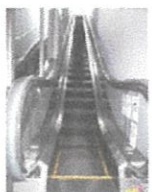
【照明調光卓/故障部品入手困難】



【空調設備/著しい経年劣化】



【ホール座席/座面の破損・汚損】



【エスカレーター/減速機の劣化】

### ■ 美観維持と長寿命化

ホワイエのチェアの汚れが目立ってきておりますので、休館日にファブリックシートのスチーム洗浄のうえ、染み抜きを実施し、一歩踏み込んだ美観の維持に努めます。

なお、作業については外部委託せず、上大岡に常駐する当グループ清掃スタッフが直接特別清掃を実施することにより、大幅な経費節減が可能となります。

団体名

京急グループ共同企業体

## 防災に関する取組

### ■ 防火・防災訓練の実施

災害等、緊急時に備え、防火・防災の訓練を定期的に行なっていくほか、ホール等をご利用いただく主催者に対しても、災害発生時の取扱い等の啓蒙を行なってまいります。

・災害等、有事の際に施設利用者、来場者を安全且つ、迅速に避難誘導し、施設の被害を最小限にとどめるために、ゆめおおおかビル防災センターと連携して、スタッフの防火・防災訓練を定期的の実施します。

（複合施設を含むビル合同防火・防災訓練/年2回、当該施設単独の防火・防災訓練/年2回計4回）



【ビル合同防火・防災訓練】

・訓練は施設の防火・防災管理者の指導のもと、危機管理マニュアルにのっとり、緊急連絡方法、消火設備（消火栓、消火器等）の取扱い、避難誘導経路の確認、傷病者の対処方法、AED（自動体外式除細動器）の取扱い等の訓練を全スタッフで実施し、緊急時の対応に備えます。



【消火栓取扱い訓練】



【AED取扱い訓練】



【傷病者搬送訓練】



【消火器取扱い訓練】

・緊急時の対応として、施設を利用する主催者に当該施設の避難経路や消火設備の位置、緊急連絡先（消防署、警察署、医療機関等）、各災害（地震、火災等）が発生した際の対応を明記した「緊急事態発生時対応携帯カード」を利用時に貸与し、利用者にも防災意識の向上・啓蒙に努めます。

【緊急時事態発生時 関係者携帯カード】

**緊急事態が発生した時**

● 火災発生時の対応

● 地震発生時の対応

● 避難誘導時の対応

● 緊急連絡先

● 緊急事態発生時対応携帯カード

● 本館終了後

**新開区民文化センター 緊急事態発生時の関係者携帯カード**

● 火災と対応は119番

● 地震は110番

● 避難誘導

● 緊急連絡先

● 緊急事態発生時対応携帯カード

団体名

京急グループ共同企業体

## 平成31年度 「港南区民文化センター」 収支予算書兼決算書

## 収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	141,117,000		141,117,000		141,117,000	横浜市より
利用料金収入	26,000,000		26,000,000		26,000,000	H29年度決算額とほぼ同額
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	6,095,000		6,095,000		6,095,000	
自主事業収入	930,000		930,000		930,000	
雑入	1,252,000	0	1,252,000	0	1,252,000	H29年度決算額とほぼ同額
印刷代	22,000		22,000		22,000	
自動販売機手数料	530,000		530,000		530,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他(広告ラック収入・預金利息)	700,000		700,000		700,000	
<b>収入合計</b>	<b>175,394,000</b>	<b>0</b>	<b>175,394,000</b>	<b>0</b>	<b>175,394,000</b>	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>73,716,351</b>	<b>0</b>	<b>73,716,351</b>	<b>0</b>	<b>73,716,351</b>	加給・ステップH31.10月以降の最低賃金増加見込み分を含む
給与・賃金	64,860,000		64,860,000		64,860,000	
社会保険料	5,922,931		5,922,931		5,922,931	
通勤手当	2,933,420		2,933,420		2,933,420	
健康診断費			0		0	健康診断にかかる費用は給与・賃金を含む
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	退職給付引当金にかかる費用は給与・賃金を含む
<b>事務費</b>	<b>6,699,400</b>	<b>0</b>	<b>6,699,400</b>	<b>0</b>	<b>6,699,400</b>	
旅費	170,000		170,000		170,000	H29年度決算額とほぼ同額
消耗品費	300,000		300,000		300,000	H29年度決算額とほぼ同額
会議随付費	20,000		20,000		20,000	(運営協議会開催時等) H29年度決算額とほぼ同額
印刷製本費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	(外注印刷・内製印刷機及びコピー機使用料等) H29年度決算額とほぼ同額
通信費	770,000		770,000		770,000	(電話代・インターネット回線・郵便・宅配等) H29年度決算額とほぼ同額
使用料及び賃借料	1,490,400	0	1,490,400	0	1,490,400	
横浜市への支払分	74,400		74,400		74,400	目的外使用料等
その他	1,416,000		1,416,000		1,416,000	(広告看板) H29年度決算額に消費税増額分(下期分1%相当)を加算
備品購入費	350,000		350,000		350,000	H29年度決算額に10%増額見込み
図書購入費	600,000		600,000		600,000	(WEBページ等コンテンツ制作運営費等) H29年度決算額とほぼ同額
施設賠償責任保険	329,000		329,000		329,000	H29年度決算額とほぼ同額
職員等研修費	220,000		220,000		220,000	H29年度決算額とほぼ同額
振込手数料	30,000		30,000		30,000	H29年度決算額とほぼ同額
リース料	620,000		620,000		620,000	H29年度決算額とほぼ同額
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>11,877,000</b>	<b>0</b>	<b>11,877,000</b>	<b>0</b>	<b>11,877,000</b>	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	10,947,000		10,947,000		10,947,000	
自主事業費	930,000		930,000		930,000	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>82,709,399</b>	<b>0</b>	<b>82,709,399</b>	<b>0</b>	<b>82,709,399</b>	
光熱水費	16,550,000	0	16,550,000	0	16,550,000	H29年度決算額に10%増額見込み
電気料金	6,640,000		6,640,000		6,640,000	
ガス料金	4,898,000		4,898,000		4,898,000	空調・中水に係る費用を含む
水道料金	5,012,000		5,012,000		5,012,000	空調・中水に係る費用を含む
清掃費	10,847,000		10,847,000		10,847,000	日常・定期清掃・廃棄物処理費を含む
修繕費	1,580,000		1,580,000		1,580,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	20,620,000		20,620,000	0	20,620,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費	33,112,399		33,112,399		33,112,399	横浜市住宅供給公社ゆめおおおか管理組合支払い分
<b>公租公課</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他( )			0		0	
<b>事務経費</b> (計算根拠を説明欄に記載)	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>391,850</b>		<b>391,850</b>		<b>391,850</b>	利用料金収入のおよそ1.5%を利用者還元費用として計上
<b>支出合計</b>	<b>175,394,000</b>	<b>0</b>	<b>175,394,000</b>	<b>0</b>	<b>175,394,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費収入	7,025,000		7,025,000	0		
自主事業費支出	11,877,000		11,877,000	0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	530,000		530,000	0		
管理許可・目的外使用許可支出	74,400		74,400	0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成31年度 資金計画表

施設名 (港南区) 港南区民文化センター

単位:千円

項目/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人件費 給与・賃金	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	73,716
事務費 事務経費など	560	559	558	558	558	558	558	558	558	558	558	559	6,700
事業費 自主事業費	900	1,000	900	900	1,100	900	900	900	900	900	917	1,660	11,877
管理費 光熱水費など	6,892	6,893	6,793	6,993	7,093	7,093	6,692	6,692	6,892	6,892	6,892	6,893	82,710
ニーズ対応費	33	32	32	32	32	34	34	34	32	32	32	32	391
支出合計(ア)	14,528	14,627	14,426	14,626	14,926	14,728	14,327	14,327	14,525	14,525	14,542	15,287	175,394
横浜市指定管理料(税抜)	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,788	10,796	129,464
横浜市指定管理料(消費税分)	863	863	863	863	863	863	1,079	1,079	1,079	1,079	1,079	1,080	11,653
横浜市指定管理料(税込)	11,651	11,651	11,651	11,651	11,651	11,651	11,867	11,867	11,867	11,867	11,867	11,876	141,117
利用料金収入	2,300	2,300	2,300	2,300	1,800	2,300	2,300	2,300	1,700	1,800	2,300	2,300	26,000
自主事業収入	585	585	585	585	585	585	585	585	585	585	585	590	7,025
その他の収入	100	100	100	120	122	110	100	100	100	100	100	100	1,252
収入合計(イ)	14,636	14,636	14,636	14,656	14,158	14,646	14,852	14,852	14,252	14,352	14,852	14,866	175,394
差引残高(イ-ア+前月残高)	108	117	327	357	-411	-493	32	557	284	111	421	0	